

岐阜市「バイ ローカル運動」を推進します

当行は、岐阜市との「岐阜市の地方創生とSDGsの推進に関する連携協定」に基づき、岐阜市職員と当行職員により岐阜市「バイ ローカル運動」を推進しますのでお知らせします。

岐阜市では、新型コロナウイルス感染防止を土台に置く“withコロナ”の考え方のもと「新しい生活様式」を実践しながら段階的に社会経済活動のレベルを引き上げていこうとしておりますが、一方では、感染の第2波、第3波も想定され、地域経済への影響が懸念される現状において、その活性化をはかることは、より重要になってくると考えております。

そこで、岐阜市は、市内における消費を喚起するため、市内で販売されているものを購入することで市内事業者を応援する「バイ ローカル運動」を推進します。

当行もこの取組み趣旨に賛同し、当行職員ひとり一人が率先して取り組むことで、岐阜市役所と十六銀行を起点とした「バイ ローカル運動」の拡がりに期待し取り組んでまいります。

<行内掲示ポスター>



<当行の取組み>

- ・職員に対する市内消費を呼びかけ
- ・啓発ポスターの掲示
- ・テイクアウトを行う店舗・商品の情報発信WEBサイト「ウチ店」を行内電子掲示板に掲載し、職員の利用を促進（4/21～） など

※ なお、本件における当行職員とは、岐阜市内居住者ならびに岐阜市内店舗勤務者をいいます。